

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
疾病と傷害4							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
鍼灸学科・昼間部	3年	2期	河内 和宏		○		
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門基礎分野	疾病と傷害			座学	1	10	
科目概要							
腎疾患、脳神経疾患、膠原病、感染症を理解できるようになる。将来の鑑別診断が可能となる。							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標		腎疾患、膠原病、感染症を理解できるようになる。将来の鑑別診断が可能となる。脳神経疾患を理解することで、診療に幅ができる。					
到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)		1. 将来、鑑別診断ができるようになる為に、腎疾患、膠原病、感染症を理解し、複数の選択肢の中から正しい答えを選ぶことができる。 2. コロナ感染症などの新興感染症に今後対策できる能力を身につくよう、複数の選択肢の中から正しい答えを選ぶことができる。 3. 脳神経疾患について、複数の選択肢の中から正しい答えを選ぶことができる。					
履修に必要な予備知識や技能							
解剖学、生理学全般							
教科書・参考書							
一般臨床医学 改訂第3版 南江堂							
受講上の注意							
他の学生の迷惑になることをしない。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						0
	定期試験...4者択一のマークシート						
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	腎臓病に必要な、生理学知識を復習できる			198～220	教科書、ノート、プリント		
第2回	実際の腎疾患を理解できる			198～220	教科書、ノート、プリント		
第3回	脳神経解剖を理解できる			220～236	教科書、ノート、プリント		
第4回	脳神経主要症候を復習理解する			220～236	教科書、ノート、プリント		
第5回	脳卒中の病態を理解し、治療に参加できる			220～236	教科書、ノート、プリント		
第6回	ウイルス、細菌の系統から病態まで完全解説する。			220～236	教科書、ノート、プリント		
第7回	膠原病の理解をする。			236～271	教科書、ノート、プリント		
第8回	膠原病の理解をする。			236～271	教科書、ノート、プリント		
第9回	試験				筆記用具		
第10回	まとめ						
実務経験と本講義との関連について							
整形外科と外科と麻酔の修練を3年、豪州も含め14年間心臓血管外科医として実践、その後循環器の開業医として地域医療を10年以上行っている。また血管外科の手術診療を近隣病院で継続している。産業医活動にて検診や予防医療にも従事している。米国や日本の医師国家試験なども継続的に勉強している。以上の経験知識をもとに一般臨床と外科学の講義を担当させていただいています。							
メールアドレス							
kouchi-t@nihonisen.ac.jp							